

紙面に掲載されている映写機マークがある写真をスマホをかざすと写真が動く「AR」を導入しています。体験するには「Aurasma」アプリが必要です。導入方法などは町ホームページをご覧ください。「三芳町 AR」で検索！



三芳町 AR 検索

新年の決意を新たに 地域の安全を守る

平成 30 年消防出初式を開催

1月14日(日)、平成30年消防出初式が、富士見市の入間東部地区消防組合東消防署の消防訓練場で行われました。消防職員・消防団員の分列行進、救出救助演技のほか、「富士見太鼓の会」による太鼓演奏、南畑幼稚園の園児による演技披露では、観客から拍手喝采。一斉放水では、迅速で正確な動きで日頃の訓練の成果を発揮しました。



↑救出救助の演技では、迅速な救助活動を披露し、観客から拍手が起きました。



↓個人で受賞された前島敏雄さん。授与された表彰状や銀杯と共に。



地方自治の功績が認められる 地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰

11月20日(月)に地方自治法施行70周年記念総務大臣表彰の授賞式行われました。30年もの長きにわたり交通審議会委員として貢献された前島敏雄さんと、革新的な自治体広報紙の「広報みよし」、協働のまちづくりネットワークの設立・活動、日本農業遺産の認定、よみ愛・読書のまち宣言、健康長寿事業などが評価された三芳町が、総務大臣表彰を受賞しました。

↓寄附金は「藤久保の平地林」の緑の環境整備に使われます。



豊かな緑の環境を守る 大東ガス(株)寄附金贈呈式

1月19日(金)、役場庁舎で『三芳町緑化推進費寄附金贈呈式』が行われました。この寄附金は、平成27年に埼玉県緑のトラスト14号地に指定された「藤久保平地林」の緑の環境を保存していくために使われます。地元企業である大東ガス(株)から、ふるさと三芳の自然や歴史的な環境をいつまでも守っていくための取り組みに対する寄附。思いをつないでいきます。

フォトニュースに掲載しきれないイベントや写真は町のFacebook「いいね！三芳町。」で配信中。ロゴがあるイベントは関連した情報などをFacebookで公開しています。



初の姉妹都市提携 マレーシアと調印

ペタリングジャヤ (PJ) 市と提携

12月19日(火)に、町役場にてマレーシアのペタリングジャヤ市と姉妹都市提携を結びました。同市は首都クアラルンプールに隣接し、人口約80万人。林町長は「文化や芸術など幅広い分野で交流を進めたい」。ダト・モハマド・アジジ市長も「これから三芳町のことをもっと教えてほしい」と笑顔であいさつし、交流促進を約束しました。



↑姉妹都市提携の協定書は、日本語とマレー語、英語の3か国語で作成。

↓初めての議場に緊張しながらも、最後は笑顔が見られました。



子どもたちの声を町へ 三芳町子ども議会を開催

12月17日(日)『みんなで考えよう 三芳町の未来』をテーマに、議会議場で子ども議会が行われました。「年々参加者が減っている伝統的な祭りや伝統芸能を守っていくにはどうしたらいいか」「やさしい町づくりのためにバリアフリーを充実させる必要がある」一。本物さながらの提案発表や自由討論、質疑があり、子どもたちの町への思いや希望などを議論しました。

↓なつかしの昭和の歌謡をみんなで声を合わせてコーラス。



アクティブシニアを応援 初めてのシニア成人式

12月15日(金)コピスみよしでシニア成人式が開催され、60～70代を中心に約80人が参加。年齢に関係なく趣味や仕事に意欲的なシニアが、社会参加のきっかけとなるよう行われました。ピアノ芸人まとはゆうさんの昭和の歌ではみんなでコーラス。パネルディスカッションでは、町で精力的に活動している「成人代表」3人が、日頃の地域の活動体験を発表しました。